

I 京丹後市の状況と対応

(1) 市の対応体制

平成18年7月16日	7:00	警戒体制
7月16日	10:05	警戒体制解除
7月16日	13:27	災害警戒本部設置 1号配備(91名)
7月16日	16:10	災害警戒本部閉鎖
7月17日	7:58	災害警戒本部設置 1号配備(91名)
7月17日	11:25	災害警戒本部閉鎖
7月18日	13:30	災害警戒本部設置 1号配備(91名)
7月18日	18:35	配備切替 2号配備(238名)
7月19日	2:55	配備切替 1号配備(91名)
7月19日	5:00	災害対策本部設置 1号配備(391名)
7月19日	8:30	現地災害対策本部設置
8月14日	17:00	現地災害対策本部閉鎖
		間人地区土砂災害対策室設置(10名体制)
平成20年3月31日		災害対策本部・間人地区土砂災害対策室閉鎖

(2) 丹後町間人地区土砂災害の対応

月 日	時 刻	対 応 内 容
平成18年 7月19日	4:16	墓地崩落・家屋倒壊(行方不明者2人)通報を消防署が覚知
	5:00	災害対策本部設置 1号配備(391名)
	5:50	避難指示 16世帯 50人
	6:40	消防団 50人、消防署 25人体制で捜索
	7:45	自衛隊災害派遣要請
	8:30	現地災害対策本部設置
	8:43	陸上自衛隊第7普通科連隊出動
	9:00	航空自衛隊出動
	9:15	機動隊出動
	16:05	地元建設業者の協力を得て行方不明者の捜索
	19:00	19日の救出作業終了
7月20日	7:00	消防団・消防署・警察・地元建設業者による救出作業開始
	8:00	自衛隊 救出作業開始
	21:30	人体の一部を発見
	22:45	行方不明者搬出
	22:49	死亡を確認、行方不明女性本人であることを確認 徹夜で救出作業
7月21日	6:30	京都市消防局スーパーコマンドレスキュー探査開始
	7:30	消防団・消防署・警察・地元建設業者 救出作業開始
	8:00	自衛隊 救出作業開始
	15:38	行方不明者と思われる人体を発見 ブルーシートで覆い掘り出し作業開始
	15:50	人体を自衛隊テントに搬入 家族による確認により、行方不明男性と確認

月 日	時 刻	対 応 内 容
	16:09	医師により男性の死亡を確認
7月22日	10:00 15:00	避難者一時帰宅は、午前10時と午後3時に15分間ずつ
7月23日	11:20 13:30 16:30 17:00	山田知事現地視察のため来訪 谷垣財務大臣現地視察のため来訪 避難指示地域拡大に伴う説明会 避難指示17世帯39人（計33世帯89人）
7月24日	10:00 14:00 15:00 15:00 19:30	避難者一時帰宅中止 避難者健康相談 二之湯参議院議員現地視察のため来訪 避難者一時帰宅中止 避難者説明会
7月25日	9:00 10:00 -	住民相談窓口を丹後地域公民館に開設 避難者一時帰宅中止 崩落現場への伸縮計16箇所、赤色回転灯3基、スピーカー2基の設置作業完了
7月26日	- 13:30 13:30 18:00	崩落現場のボーリング調査（15箇所）を開始 避難対象区域を縮小し、避難指示の一部解除25世帯58人（8世帯31人は継続） 避難指示解除に伴う避難者への説明会 帰宅者を対象に避難訓練を実施
7月27日	8:00 9:00	避難者で昨夜からの行方不明者があったが、所在判明 災害現地地下水管工事完了
7月28日	17:40	サイレンテスト 監視カメラ設置（インターネット上で回転灯を監視）
7月29日	9:00 9:50 12:55 14:00	センサー感知サイレン吹鳴 避難指示（25世帯58名） 小泊・向地区民館 17世帯36名（9世帯23名） 古間区民センター 8世帯22名（7世帯16名） （自主避難 3世帯4名） 大雨洪水注意報発令（時間雨量25mm、累計雨量33mm） 大雨洪水注意報解除 避難指示解除
7月30日	9:00	緊急避難用パンフレット配布被災家屋立入禁止
8月5日		避難指示8世帯の仮住居への引越しが完了
8月6日		避難指示解除世帯に対するセンサーの戸別スピーカー設置完了 ボーリング調査完了
8月7日		倒壊建物（教会）の機械による解体撤去作業を実施
8月8日		倒壊建物（教会）の機械による解体撤去作業
8月9日		センサー集中管理システム設置完了 倒壊建物（教会）の機械による解体撤去作業
8月10日		倒壊建物（教会）の機械による解体撤去作業
8月11日	19:00 19:30	倒壊建物（教会）の機械による解体撤去作業 感知システムの屋外サイレン、戸別スピーカーの放送テスト 住民説明会の開催（24世帯29人出席） ・ 応急対策工事 ・ センサー集中管理システム

月 日	時 刻	対 応 内 容
		・市災害対策本部今後の体制
8月12日		倒壊建物（教会）の機械による解体撤去作業
8月13日		倒壊建物（教会）の機械による解体撤去作業
8月14日	17:00	現地災害対策本部を閉鎖し、新たに間人地区土砂災害対策室（丹後市民局内）を設置 倒壊建物の機械による解体撤去作業休止（盆休み）
8月15日		倒壊建物の機械による解体撤去作業休止（盆休み）
8月16日		倒壊建物（教会）の機械による解体撤去作業
8月17日		倒壊建物（教会）の機械による解体撤去作業、応急対策工事着手
8月18日		倒壊建物（教会）の機械による解体撤去作業、応急対策工事
8月19日		倒壊建物（教会）の機械による解体撤去作業、応急対策工事
8月20日		倒壊建物（教会）の機械による解体撤去作業、応急対策工事
8月21日		倒壊建物（居宅）の機械による解体作業開始、応急対策工事
8月22日	2:52 5:30 6:30	大雨洪水注意報、避難指示発令（28世帯67人） 避難指示解除（28世帯67人） 大雨洪水注意報解除 倒壊建物（居宅）の機械による解体撤去作業、応急対策工事
8月23日 ～ 8月30日		倒壊建物（居宅）の機械による解体撤去作業、応急対策工事
8月31日	13:30	麻生副知事現地視察のため来訪 倒壊建物（居宅）の機械による解体撤去作業、応急対策工事
9月1日		倒壊建物（居宅）の機械による解体撤去作業、応急対策工事
9月2日	7:30	京丹後市防災訓練 倒壊建物（居宅）の機械による解体撤去作業、応急対策工事
9月3日		倒壊建物（居宅）の機械による解体撤去作業、応急対策工事
9月4日	17:00	衆議院調査局国土交通調査室が来訪 倒壊建物（居宅）の機械による解体撤去作業、応急対策工事
9月5日		倒壊建物（居宅）の機械による解体撤去作業、応急対策工事
9月6日	8:23 9:37 12:30	センサー作動、避難指示（28世帯64人） 避難指示解除（28世帯64人） 大雨注意報、避難指示発令（28世帯64人） 倒壊建物（居宅）の機械による解体撤去作業、応急対策工事
9月7日	11:30	避難指示解除（28世帯64人） 倒壊建物（居宅）の機械による解体撤去作業、応急対策工事
9月8日 ～ 9月9日		倒壊建物（居宅）の機械による解体撤去作業、応急対策工事
9月10日	4:50 17:00	大雨注意報、避難指示発令（28世帯66人） 大雨注意報解除、避難指示解除（28世帯66人） 倒壊建物（居宅）の機械による解体撤去作業、応急対策工事
9月11日 ～ 9月24日		倒壊建物（居宅）の機械による解体撤去作業、応急対策工事
9月25日	19:30	住民説明会 ・本復旧工事の概要について

月 日	時 刻	対 応 内 容
		・避難指示の緩和等について ・その他連絡事項について
9月26日 ～ 9月28日		倒壊建物（居宅）の機械による解体撤去作業、応急対策工事
9月29日		応急対策工事完了
9月30日	7：00 7：13 9：30 11：20	避難指示解除（長期避難者8世帯21人） センサー作動、避難指示（33世帯82人） 避難指示解除（8世帯24人） 避難指示解除（25世帯58人）
		間人地区土砂災害対策室により記録用紙交換業務、納骨への対応、 対策工事実施等に係る調整等対策室閉鎖まで実施 京都府による地すべり対策工事及び京丹後市の市道災害復旧工事
平成19年 6月24日	18：33	基準雨量（間人連続雨量 100 mm）超過、避難指示発令（35世帯86人）
6月25日	5：35	避難指示解除
平成20年 3月18日	19：30	災害対策本部会議 ・平成18年7月豪雨災害に係るこれまでの経過 ・災害対策本部・間人地区土砂災害対策室の閉鎖について 住民説明会 ・京都府による地すべり対策工事及び京丹後市の市道災害復旧工事 の概要説明 ・今後の取り組み
3月31日		災害対策本部・間人地区土砂災害対策室閉鎖